

# 15 経営層の健康意識を全従業員に展開



## マツ六株式会社

所在地 大阪府



URL <https://www.mazroc.co.jp/>

業種 > 卸売業

従業員数 > 242名



### ❗ きっかけ

#### 🚩 トップのリーダーシップで健康経営を開始

- 2013年頃より全面禁煙を実施したが、それ以前にも予防接種の取組を実施したりしていた。トップがリーダーシップを発揮して優良法人認定前より業務改善委員会で健康を取り上げて取組を実施していった。



### 📈 健康経営の実践による効果

#### 🚩 ステークホルダーから高い評価、企業業績への貢献

- 健康経営を実施することで取引先、金融機関、求職者から高い評価を受けている。特に大学の職員や求職者の家族に対して、優良法人認定企業ということで安心して頂くことが出来ている。企業活動のあらゆるシーンで健康経営が評価されていると実感しており、企業業績の向上にも寄与している。



## 【2023年度の取り組み（健康経営の推進計画）】

### 🔄 具体的な取り組みのPDCA



#### 自社の課題

メンタルヘル스에課題を抱える従業員が多い状況であった中で、メンタルヘルスの問題がある従業員が出た後に復職につなげる取り組みも重要であるが、従業員が生き生きと働けるように、予防的に取り組むことが重要であると考えようになった。



#### 取り組み概要

ストレスチェックの受検率向上数の目標を掲げ、全従業員へ周知すると共に、ストレス対処のためセルフケア動画発信や高ストレス者への面談勧奨案内を実施している。更に、職場環境の改善計画において施策を実施しており、自己申告書を取り入れている。自己申告書では、仕事へのやりがいや健康状況を聴取しており、この内容を基に従業員と会話を行い、健康の取組にも反映している。



#### 取り組みの結果

ストレスチェックの受検率は2022年度91%から95%に増加し、高ストレス者の常態化は約1割削減した。



#### 成果（課題の改善状況）

- 日頃からのコミュニケーションやアンケート等を通じてメンタル不調を引き起こす原因を深堀していき、職場環境の更なる改善及び眼精疲労や肩こり等の身体負担の改善を行い、プレゼンティズム対策も強化することで更に健康経営を推進して生産性向上を目指す。
- 「従業員の健康と成長を積極的にサポートし、幸福が実現できる楽しい会社」をパーパスとし、今期の経営方針「生産性向上 2.0」において「健康経営優良法人に相応しいウェルビーイングの推進」を掲げた。メンタルヘルス不調に対して組織として意識が大きく変化し、経営層と一緒に予防に向けた新たな取り組み活動も活発になった。



### ✔️ 取り組みのポイント

#### ▶ ポイント①

経営層の強いリーダーシップで健康経営の取組を実施している。会社のパーパスにも従業員の健康のサポートを定めており、経営方針として取り組んでいる。

#### ▶ ポイント②

マズローの欲求階層説より自己実現を支援しており、表彰制度を効果的に活用している。定期的に健康に関する話題が社内になることで、自然と健康を意識する仕組みづくりができています。

